

## 学習者主体の授業づくりに向けた「振り返り」の事例

学校名	指宿市立山川中学校	児童生徒数	201人
-----	-----------	-------	------

振り返りをしている子供の様子や、振り返りの視点、振り返りの記述等

### Large Task 【 Let's be a Youtuber and introduce Gandhi.】

○ 本単元の Can-Do リスト  
生徒は各項目を達成できるように学習を進める。リストの達成度をもとに学習目標や内容を各自で設定する。

#### CAN-DO リスト

文法	関係代名詞（目的格）を理解している。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	関係代名詞（主格）を理解している。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	関係代名詞（主格・目的格）を友だちに説明することができる。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
本文 内容理解	Scene1 ガンジーがどんな人か理解することができた。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	Scene2 ガンジーが何をした人か理解することができた。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	Scene3 南アフリカの状況について理解し、ガンジーがどのようなことを行ったか理解することができた。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■
	Scene4 インドの状況について理解し、ガンジーがどのようなことを行ったか理解することができた。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■

○ 上記のリストをもとに目標を設定し、授業後には、達成度や反省、感想を記入し、次時へ生かすよう指導する。

#### 目標設定とリフレクションシート

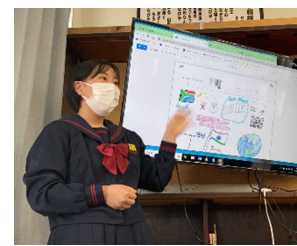
	Today's Goal	又は達成できなかった理由	気づいたこと・改善したいこと・感想
1st lesson	ユニット5で何を学べるか理解する。単語の意味を調べる。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	単語の意味を調べることができた。
2nd lesson	関係代名詞を理解する。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	さかさまで理解することができた。
3rd lesson	関係代名詞を理解する。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	文にはまだよく理解ができていない。
4th lesson	関係代名詞 whatが対~	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	今回は、1ヶ月の理解ができてきた。
5th lesson	ガンジーについてまとめる。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	教科書の内容理解が難しくなった。
6th lesson	ガンジーについて理解してまとめる。	■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■ ■	何ページも、内容を理解することができた。

○ Large Task の達成に向けて、それぞれの学習進度に応じて、ペアやグループで協力して学習する時間を設ける。単語を覚える、内容理解をする、原稿を書くなど、それぞれの進度に応じて学習する。

#### 学習の様子



#### プレゼンテーション



### 取組についての概要（成果）

#### 第3学年 英語科 Large Task を軸とした“Self-Progress Learning”の実践

本単元において、生徒が自己課題を主体的・自立的に解決する学習を通して、英語による発信力を高めることを意図して授業を行った。学習進度に応じて、自由に学習を進める時間を確保することで、生徒に Large Task の達成に向けて、毎時間の目標を各自で設定させた。また、授業後の振り返りを行うことを通して個に応じた学びができるようにした。

具体的には、本単元の Large Task として“Let's be a Youtuber and introduce Gandhi.”と設定し、ガンジーの功績や人生をまとめ、英語でプレゼンテーションを行うことを最終目標として授業を行った。学習者が主体となって学習するために、教師による一斉指導を極力抑え、20～30分程度、各自で学ぶ時間を確保し、自分のペースに合わせて個人または級友と協力して学習できるようにした。生徒の目標設定においては、本単元において生徒が達成すべきことが明確になるように Can-Do リストを作成し、生徒が目標を設定する指標となるように工夫した。また、各授業において達成度を数値化し、反省することで次時の活動に生かせるようにした。